



平成18年5月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年9月29日

上場会社名 ビズネット株式会社

(コード番号：3381)

(URL <http://www.biznet.co.jp>)

上場証券取引所 JASDAQ

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 中嶋 光正

問合せ先 責任者役職・氏名 代表取締役副社長 高柳 通明

親会社名 プラス株式会社 (コード番号：-)

(TEL：(03)3942-3030)

親会社における当社の株式保有比率 44.8%

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

公認会計士または監査法人の関与の状況：関与はありません。

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

・法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。

・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：無

2. 平成18年5月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年5月21日～平成17年8月20日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年5月期第1四半期	4,462	( - )	21	( - )	4	( - )	24	( - )
17年5月期第1四半期	-	( - )	-	( - )	-	( - )	-	( - )
(参考)17年5月期	17,976		453		488		508	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年5月期第1四半期	1	20	1	16
17年5月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年5月期	25	55	-	-

(注) 第1四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績及び増減率については記載していません。

[ 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当連結第1四半期(平成17年5月21日から平成17年8月20日まで)におけるわが国経済は、鉄鋼・石油等素材関係の世界的な需要拡大による輸出、設備投資等の増加により企業収益の改善等、明るい業種の反面、素材等の値上げによる製品価格の転嫁できない状況については依然として景気の不透明感を払拭するには至りませんでした。

このような状況下、当社グループとしましては

『宇宙船地球号のクルーとして、お客様のオフィスに「なるほど!」と「よかった!」を毎日お届けしています。』

という基本理念のもと、先期来、購買管理者の利便性を高める「管理者機能bizm@nage(ビズマネージ)」サービスやユーザー企業のオリジナル物品(備品・ノベルティ等)を預かり、ビズネットの注文品と同梱配送する「ついで便」預かりサービス等により、競合他社との差別化を進める施策を推進いたしました。

さらに、当第1四半期においてかねてから準備を進めてまいりましたジャスダック証券取引所に8月上場することができました。今後は社会的認知度を高めるとともに企業発展に努めてまいります。

以上の結果、売上高は、順調に推移し、連結売上高は44億62百万円となりました。利益につきましては連結営業利益21百万円となりました。公開費用として一時費用（32百万円）を営業外費用に計上したことで連結経常損益は4百万円となりましたが、税効果会計の適用により結果として連結四半期純利益は24百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年5月期第1四半期	7,708	1,359	17.6	62 12
17年5月期第1四半期	-	-	-	- -
(参考)17年5月期	7,518	870	11.6	43 79

(注) 第1四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年5月期第1四半期	182	1	465	2,026
17年5月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年5月期	660	48	-	1,380

(注) 第1四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

財政状態（連結）の変動状況

資産は77億08百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億90百万円増加いたしました。その主な要因は、株式公開時の株式発行等による現金及び預金の増加6億45百万円であり、受取手形及び売掛金2億80百万円、たな卸資産1億89百万円の減少であります。

負債は63億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億98百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少2億42百万円であります。

資本は13億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億89百万円増加いたしました。その主な要因は、株式公開時の株式発行による資本金及び資本剰余金の増加4億65百万円であります。

連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億82百万円の収入となりました。その主な要因は、売上債権及びたな卸資産の減少等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、特記すべき大きな要因はなく1百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは4億65百万円の収入となりました。その主な要因は、株式の発行による収入4億65百万円によるものであります。

以上により現金及び現金同等物は6億45百万円増加し、当四半期末残高は20億26百万円となりました。

添付資料

四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以上

[参考]

平成18年5月期の連結業績予想（平成17年5月21日～平成18年5月20日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	9,046	218	159
通期	18,972	510	295

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 13円52銭

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

当連結第1四半期の業績につきましては、平成17年8月17日の決算発表時の通期業績予想から変更はございません。

## 1. 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年5月期 第1四半期末)		(参 考) 平成17年5月期	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1.現金及び預金	2,026,625		1,380,793	
2.受取手形及び売掛金	3,857,927		4,138,598	
3.たな卸資産	896,062		1,085,324	
4.繰延税金資産	32,077		32,077	
5.その他	249,989		235,684	
貸倒引当金	4,951		4,926	
流動資産合計	7,057,731	91.6	6,867,552	91.3
固定資産				
1.有形固定資産	32,819	0.4	34,904	0.5
2.無形固定資産				
(1)ソフトウェア	374,296		403,641	
(2)その他	8,901		8,970	
無形固定資産合計	383,197	5.0	412,612	5.5
3.投資その他の資産				
(1)投資有価証券	19,992		20,080	
(2)敷金・保証金	182,519		181,352	
(3)その他	32,678		2,393	
投資その他の資産合計	235,189	3.0	203,825	2.7
固定資産合計	651,207	8.4	651,342	8.7
資産合計	7,708,938	100.0	7,518,894	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年5月期 第1四半期末)		(参 考) 平成17年5月期	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%
流動負債				
1.支払手形及び買掛金	4,234,425		4,476,817	
2.未払金	429,219		468,162	
3.未払法人税等	34,932		30,527	
4.返品調整引当金	3,472		3,472	
5.その他	94,596		92,782	
流動負債合計	4,796,646	62.2	5,071,763	67.4
固定負債				
1.退職給付引当金	49,960		44,816	
2.受入保証金	1,473,500		1,502,500	
3.繰延税金負債			15	
4.その他	28,888		28,888	
固定負債合計	1,552,348	20.2	1,576,219	21.0
負債合計	6,348,994	82.4	6,647,983	88.4
(資本の部)				
資本金	1,186,500	15.4	994,500	13.2
資本剰余金	273,000	3.5		
利益剰余金	99,526	1.3	123,611	1.6
その他有価証券評価差額金	28	0.0	23	0.0
資本合計	1,359,944	17.6	870,911	11.6
負債及び資本合計	7,708,938	100.0	7,518,894	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 2. 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年5月期 第1四半期)		(参 考) 平成17年5月期	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
売上高	4,462,593	100.0	17,976,516	100.0
売上原価	3,359,482	75.3	13,376,776	74.4
売上総利益	1,103,111	24.7	4,599,740	25.6
返品調整引当金戻入額			2,498	0.0
返品調整引当金繰入額			3,472	0.0
差引売上総利益	1,103,111	24.7	4,598,766	25.6
販売費及び一般管理費	1,081,604	24.2	4,145,439	23.1
営業利益	21,507	0.5	453,326	2.5
営業外収益	7,954	0.2	37,051	0.2
営業外費用	33,844	0.8	1,748	0.0
経常利益又は経常損失( )	4,383	0.1	488,629	2.7
特別利益			38,920	0.2
特別損失			31,049	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失( )	4,383	0.1	496,499	2.8
法人税等	28,468	0.6	11,777	0.0
四半期(当期)純利益	24,084	0.5	508,277	2.8

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

### 3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	当四半期 (平成18年5月期第1四半期)	(参考) 平成17年5月期
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1.税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失( )	4,383	496,499
2.減価償却費	31,500	160,608
3.投資有価証券評価損		2,999
4.貸倒引当金の増加又は減少額( )	24	4,594
5.退職給付引当金の増加額	5,144	18,440
6.返品調整引当金の増加額		974
7.受取利息及び受取配当金	1,062	6,844
8.手形売却損	464	1,748
9.売上債権の増加( )又は減少額	280,671	5,557
10.たな卸資産の増加( )又は減少額	189,261	134,085
11.仕入債務の増加又は減少額( )	242,392	246,931
12.受入保証金の減少額( )	29,000	152,000
13.その他	48,674	31,260
小計	181,553	656,380
14.利息及び配当金の受取額	1,062	6,836
15.手形売却による支払額	464	1,748
16.法人税等の支払額		1,459
営業活動によるキャッシュ・フロー	182,151	660,009
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1.有形固定資産の取得による支出		6,027
2.ソフトウェアの取得による支出		12,940
3.投資有価証券の取得による支出		39,997
4.投資有価証券の売却による収入		19,974
5.その他	1,319	9,057
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,319	48,047
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1.株式の発行による収入	465,000	
財務活動によるキャッシュ・フロー	465,000	
現金及び現金同等物の増加額	645,831	611,961
現金及び現金同等物の期首残高	1,380,793	768,831
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,026,625	1,380,793

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。